



Puget Sound Regional Council

PSRCへの差別苦情申告の手続き

連邦法は、PSRCのいかなるプログラム、サービス、または活動においても、人種、肌の色、または出身国に基づく差別を禁止しています。この禁止は、PSRCのすべての部門、契約業者、コンサルタント、およびPSRCの代理として行動するすべての人に適用されます。

連邦支援プログラムに関連する苦情は、PSRCに提出され、ワシントン州交通省 – 公平性および市民権事務所(Office of Equity and Civil Rights)に転送されます。苦情の提出に支援が必要な場合や通訳サービスが必要な場合は、タイトル VI コーディネーターのNancy Buonanno Grennanに連絡してください。メールアドレス：nbgrennan@psrc.org、電話番号：206-464-7527。

苦情申告が可能な対象者は？

人種、肌の色、または出身国を理由に、PSRCのいかなるプログラム、サービス、または活動への参加を排除され、利益を否定され、またはその他の形で差別を受けたと信じる人は誰でも苦情を提出することができます。

差別には、権利・機会の欠如、嫌がらせ、報復、およびプログラムまたは活動からの不均等な影響が含まれます。嫌がらせには、広範な侮辱的かつ屈辱的な言葉や身体的行動が含まれます。報復には、苦情を提出したり、差別調査に参加したために、威圧、脅迫、強要、またはその他の差別行為を行うことが含まれます。

苦情を申告する方法は？

苦情は、差別が最後に発生した日から180日以内に提出する必要があります。この期限を超える可能性がある場合は、タイトル VI コーディネーターのNancy Buonanno Grennanに連絡してください。メールアドレス：nbgrennan@psrc.org、電話番号：206-464-7527。

障害者、非英語話者、および書面での苦情提出が困難な人々を支援するために、合理的な努力が行われます。苦情の提出に支援が必要な場合は、PSRCのタイトル VI コーディネーター、Nancy Buonanno Grennanに連絡してください。メールアドレス：nbgrennan@psrc.org、電話番号：206-464-7527。

苦情は、署名付きの書面であり、郵送、ファックス、対面、PSRCのウェブサイト、または電子

メールで提出できます。電話でPSRCに苦情の申し立てを行った場合、その内容が書面に転記され、修正と署名のために申し立て者に送信されます。苦情フォームのサンプルはPSRCのウェブサイトから入手できます。

苦情には、以下の情報を含める必要があります：

- 申立人の連絡先情報（可能であれば：氏名、郵送先住所、電話番号（連絡しやすい時間帯）、および電子メールアドレス）
- 苦情の根拠（例：人種、肌の色、出身国）
- 差別を行ったとされる特定の人物または機関/組織の名前
- 申し立てられた差別行為の説明（連邦財政援助を受けるプログラムまたは活動で差別が発生したと信じるに至った事実を理解するのに十分な情報）
- 申し立てられた差別行為の日付および差別が継続しているかどうか。

すべてのタイトル VIの苦情はログに記録されます。苦情ログには、次の情報を含める必要があります：

- 苦情を提出した人物の名前と住所
- 苦情の日付
- 苦情の根拠
- 苦情の処理結果

苦情ログおよび文書は、ケースが終了した会計年度の終了後、4年（またはワシントン州の地方政府一般記録保存スケジュールで要求される場合はそれ以上）保管されます。

ログに記録された後、PSRCは苦情をWSDOT-平等機会局（Office of Equal Opportunity）に転送し、FHWA(連邦高速道路管理局)による処理が行われます。WSDOTは、FHWAが苦情を受理した後に委任された場合にのみ苦情を調査します。FHWAは、苦情を受理するか、却下するか、転送するか、違反や不履行を見つけるかについてのすべての決定を担当します。PSRCはまた、苦情をFTAに転送し、FTAの手続きに従って処理されます。

苦情申立人は、連邦資金提供機関に直接苦情を提出する権利があります。タイトルVIの苦情は、以下の住所に直接提出することができます：

Federal Highway Administration (連邦高速道路管理局)
U.S. Department of Transportation Office of Civil Rights (米国運輸省市民権事務所)
8th Floor E81-105
1200 New Jersey Avenue, SE
Washington, DC 20590
CivilRights.FHWA@dot.gov

Office of Civil Rights (市民権事務所)
Federal Transit Administration (連邦交通局)
Attention: Title VI Program Coordinator (タイトル VI プログラムコーディネーター)
East Building, 5th Floor – TCR
1200 New Jersey Ave., SE Washington, DC 20590
888-446-4511

苦情が申告された後に何が起こるか？

他の機関に苦情が転送された場合、その機関の担当者の名前と連絡先情報が提供されます。PSRCは独自の行政調査を実施することができ、その場合、PSRCの調査員の名前と連絡先情報も提供されます。

連邦法は、差別の苦情申告、差別調査に参加したことにより個人に対して報復することを禁止しています。申し立てられた報復行為は、調査員に書面で報告する必要があります。

FHWAは、WSDOTによって調査された事案を含むすべての訴訟で最終決定を下します。タイトルVIの苦情には行政上の異議申し立てや上訴を行うことができません。FHWAが最終決定を下すと、苦情は終了します。

申立人がLPA、WSDOT、FHWA、FTAに同時にタイトルVIの苦情を提出することを禁止するものではありません。